

ぶん く た 文の 組み立て こそあど (さす ことば)

4年生

なまえ _____

おぼえよう さしているものは、しるしの ことばより ^{まえ}前にある
み 見つけたら、しるしの ことばと いれかえて ^よ読んでみよう

れい

^{だいどころ}台所に ^{おお}大きな なべがある。 それで ^{つく}カレーを作る。

^{おお}大

き

な

な

べ

しるしの ことばがさしているものを、文の 中から □の ^{かず}数だけ ^か書きぬきましょう。

※ 「、」と ことばの ^{あいだ}間の あきは ^{かず}数えない

① ^{えき}駅の ^{まえ}前に ^{あた}新しい パン屋ができた。 そこは ^{あさ}朝から ^{ひと}人で いっぱいだ。

6字

--	--	--	--	--	--

② ^{こうえん}公園の ^{もん}門の ^{ちか}近くに ^{おお}大きな さくらの ^き木がある。 それは ^{まち}町で いちばん ^{ふる}古い 木だ。

8字

--	--	--	--	--	--	--	--

③ わたしは ^{きょねん}去年 ^{ほっかいどう}北海道へ 行った。 そこで ^み見た ^{ほしぞら}星空は ^{いま}今でも わすれられない。

3字

--	--	--

④ つくえの ^{うへ}上に ^{あか}赤い ^{ひょうし}表紙の ^{じしょ}辞書がある。 これは ^{ちち}父から もらった ものだ。

7字

--	--	--	--	--	--	--



まなびパレット

© SignCascade UD signcascade-ud.jp/p/#S4KBK04-A

めやす：7ふん
[S4KBK04-A]

▶ このプリントのページ／こたえ

